

**Kashimura**

**KW-31** Qi 自動開閉ホルダー 手帳対応  
キャパシタ付 フレキ

## 取扱説明書

取扱説明書をよくお読みになり、正しく取り付けで使用ください。



### 同梱品

- 本体
- DC プラグ固定パーツ

# ご注意

●取付箇所やその周辺は取付跡が残ったり破損したり損傷する可能性があります。●端末（スマートフォン）がワイヤレス充電（Qi）に非対応の場合、またはスマートフォンケースが極端に厚い場合、または手帳型ケースを折り返した状態で、充電・自動ホールドができない場合があります。●本製品にワイヤレス充電（Qi）対応の端末以外を置かないでください。●ご使用前に本製品がしっかりと固定されていることをご確認ください。●磁気カードや磁気記録メディア・精密機器など磁気の影響を受けるものは本製品に近づけないでください。●端末の充電口に充電ケーブルを接続している状態で、本製品に置かないでください。●端末を置く位置によっては適切な充電ができない場合があります。●充電中に通信品質やフリーズ等受信状態などが悪くなる場合があります。●テレビやラジオなどに雑音が入る場合は離れた場所でお使いください。●ワイヤレス充電器どうしを近づけないでください。端末を検出できず充電できない場合があります。●埋込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、充電動作が医療用電気機器に影響を与える恐れがありますので、本製品のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。●端末とケース類の間に金属板を挟んでいると充電できません。●端末や充電環境によっては、7.5W/10W/15W 充電できない場合があります。●端末にケース類を装着しているとケース類の材質・厚みによって充電できない、または急速充電にならない場合があります。●本製品で端末を充電中に高負荷のアプリ（地図、4K 動画等）を使用すると、端末が高熱になり、端末の保護機能が働いて充電できなくなったり、端末の操作もできなくなったりする場合があります。その場合は、本製品と端末の温度が下がり、正常に動作できるまで充電しないでください。●本製品は Qi 規格に準拠していますが、すべての規格機器との互換性を保証するものではありません。●国土交通省の定める保安基準に適合させるため、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。●走行中での本製品の調整・操作、端末（スマートフォン）の操作・通話・テレビや動画鑑賞は大変危険です。絶対におやめください。●ご使用前に本製品がしっかりと固定されていることをご確認ください。また端末の重さにご注意ください。●車の急発進・急停車などの振動により本製品に装着した端末が落下・破損する恐れがありますのでご注意ください。●ケース類を装着してない端末を装着したホルダーした際、アーム部分とごすれで端末に傷がつく場合があります。予めご了承ください。●本製品を取り外した際、取付場所に日焼けや跡が残る場合があります。予めご了承ください。●本製品のタッチ式ボタンは使用状況により反応精度が変わる場合があります。●DC ソケットの周辺形状により本製品が干渉し使用できない場合があります。●DC ソケットの形状が特殊な車（外国車等）には使用できない場合があります。●車の DC ソケットにホコリやゴミが入ったまま使用しないでください。通電不良や火災の原因となります。●本製品を車の DC ソケットに長期挿入したままにしてると、車のシガーライターが正常に作動しない場合がありますのでご注意ください。●汎用のアクセサリを装着したストラップを接続したスマートフォンなど、重量が大幅に加算された端末は、本製品にホルダーしないでください。●ご使用前に、本製品の DC プラグ部が車の DC ソケットに確実に挿入されているかご確認ください。接続不良の状態で使用した場合、車の DC ソケットの破損の原因となります。また DC プラグ部の先端がゆるまないか定期的にご確認ください。●端末のバッテリーが古くなっていたり故障していると充電できない場合があります。●キーを抜いても車の DC ソケットの電源が切れない車では、バッテリーあがりの原因になります。車から離れた時は本製品を車の DC ソケットから抜いてください。●パルスな使用・取付け取外しはおやめください。故障や破損の恐れがあります。●走行中の振動が原因となり、DC プラグの先端がゆるむ場合があります。取付ける前に DC プラグの先端キャップをしっかりと締めてください。また定期的に増し締めてください。●車種によってはエンジン始動時に瞬間的に規定以上の電流・電圧が供給される場合があります。エンジン始動時は本製品の DC プラグ部を車の DC ソケットから外してください。●USB 接続機器によっては充電しながらの操作ができない場合があります。●端末 2 台以上を同時充電する場合は、充電速度が遅くなる場合があります。●本製品の USB ポートに、各 5V/2.4A を超える電力を必要とする端末を接続しないでください。●充電時間は端末や充電環境によって異なります。また純正充電器より長くなる場合があります。●端末によっては本製品で充電ができない場合や、充電しながら音楽、動画再生操作等ができない場合があります。●端末の蓄電残量が完全にゼロの状態では充電できない場合があります。その場合は一度純正充電器で 10～15 分ほど充電してから再度ご使用ください。●本製品のヒューズが切れた場合、ヒューズ交換してのご使用はお止めください。●端末・ケーブル・USB 電源の接続端子部の変形や、導通性の異物（金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など）または液体（汗・化粧水・飲料水等）が付着した状態のご使用は、端子間が短絡（ショート）し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いは十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。●端子を斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、端子への負荷はかけないでください。●お子様の手の届かないところでご使用、保管してください。●使用にあたっては周囲温度（使用環境温度）が 0～40℃の範囲でご使用ください。●本製品を使用中に万一機器の故障やメモリの消去、またバッテリーパックの破損等が発生した場合、当社では一切その責任・保証は負いかねます。予めバックアップをお取りになってからのご使用をお勧めします。●発熱や発火による火災・感電・やけど等を防止するため、以下のことを必ずお守りください。●製品の分解や改造はしないでください。●本製品は電気製品ですので水に濡らしたり、濡れた手で使用しないでください。●高温や多湿になる場所（火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・保管しないでください。●本製品と端末の間に金属・液体などの異物がなくないことをご確認ください。●端子をショートさせないでください。ショートの原因となる端子の変形や、端子内に異物の混入や付着がないことをご確認ください。●充電する際は必ず結束バンド等を外し、コードを伸ばした状態でご使用ください。束ねた状態での使用はコード発熱等の原因となります。●本製品を使用中、異臭・変形等の異変が起きた場合は、製品の使用を直ちにやめください。●本製品の取り付け、ご使用等による事故・故障・破損等につきまして当社では一切その責任保証は負いかねます。

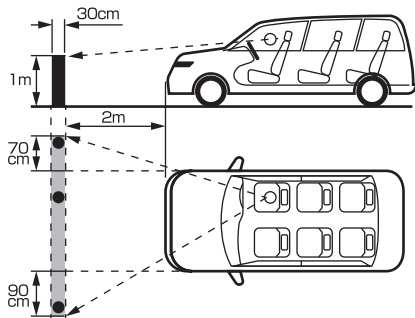
## 取付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図のように、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。また、フロントガラス、側面ガラスへの取り付けは、保安基準に不適合となりますので、絶対におやめください。下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合、左右逆になります。

### 前方視界基準

<基準概要>

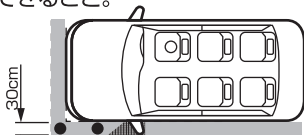
自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



### 直前直左視界基準

<基準概要>

自動車の前面及び左側面（左ハンドル車にあっては右側面）に接する高さ 1M、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



- : 運転視界基準エリア
- : 高さ 1m、直径 30cm の円柱
- ▨ : 適応外エリア  
Aピラー及び室内後写鏡により視界が遮られるエリア

## 各部の名称

ボールジョイント  
(180度(左右90度)回転式)

ワイヤレス  
充電部

【ホルダー部分】

左右アーム  
(電動式開閉)

フレキシブル  
アーム  
(ホルダー部への  
電源配線内蔵)

先端  
キャップ

固定  
パーツ

赤外線  
センサー

補助足

ワイヤレス充電  
インジケータ

DC  
プラグ  
(入力12V  
/24V対応)

【ホルダー部分 背面】

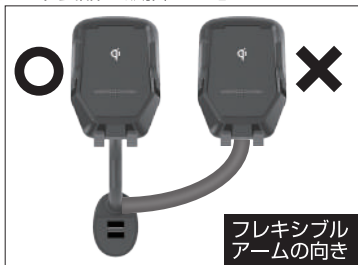
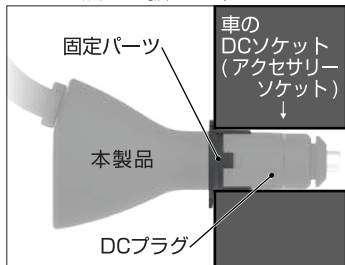
左右アーム開閉  
タッチ式ボタン  
(両側面にあります。)

USB-A  
充電ポート  
(出力合計4.8A)  
(1ポート最大2.4A)

USB  
インジケータ

## 取付方法

- ①車のDCソケット(アクセサリソケット)と本製品のDCプラグのホコリ、灰などをきれいに取り除きます。  
DCプラグの先端キャップが緩む場合があるため、しっかりと締めます。
- ②本製品のフレキシブルアームをお好みの角度に曲げて調整します。  
※必ずフレキシブルアームの曲げる部分を両手で持ち、根元に負担がかからないように曲げてください。  
※本製品を車のDCソケットへ取付けた状態でフレキシブルアームを曲げると、本製品及び車のDCソケット部が破損する恐れがあります。フレキシブルアーム調整時は車のDCソケットから本製品を取外してください。  
※極端な角度に曲げると破損・断線する恐れがあります。  
※フレキシブルアームを傷つけないでください。故障の原因になります。
- ③本製品のDCプラグを車のDCソケットにゆっくりと奥まで挿し込みます。  
しっかり固定できない場合は、付属の固定パーツを本製品のDCプラグに付けてから挿し込みます。【左下図】  
本製品が起動しワイヤレス充電インジケータとUSBインジケータが点灯します。  
※ワイヤレス充電インジケータの点灯色と意味  
緑点灯：本体通電中、青点灯：ワイヤレス充電中、  
緑/青点滅：異物等のエラー検知時  
※フレキシブルアームが上を向くように設置してください。【右下図】  
フレキシブルアームが横を向いている場合、ホールドする末端の重量や走行状況により固定できない場合があります。特に車のDCソケットが水平方向を向いている場合、本製品ごと回転する恐れがあります。  
※運転の妨げにならないこと、安全装置(シートベルト・エアバッグ等)の作動を妨げないことをご確認ください。  
※接続不良の状態で使用した場合、車のDCソケットの破損の原因となります。  
※必ず車の純正DCソケットに挿し込んでください。後から増設したソケットには取付けしないでください。  
※走行前に末端をホルダーにホールドし、末端と本製品が十分に保持・固定されていることをご確認ください。不安定な状態での使用は脱落などによる事故・破損の原因となります。  
※悪路を走行する場合は、本製品および末端が脱落する恐れがありますので本製品を取外してください。  
※取外す際は車のDCソケット部を押さえながら、回さずにゆっくり抜いてください。無理に抜くと車のDCソケットや本製品が破損する恐れがあります。



- ④ホルダーの背面にあるボールジョイントを見やすい角度に調節します。  
※ホルダーは左右 90 度まで回転します。それ以上に回転させると破損・断線する恐れがあります。

## ホルダー使用方法

- ①本製品の赤外線センサーの付近に端末（スマートフォン）をかざすと、左右アームが自動で開き、数秒後に閉じます。  
端末をホールドすると、本製品のインジケータが青点灯し、充電を開始します。  
※ホールド可能な幅は約 56~83mm です。  
※端末や充電環境によっては 7.5W/10W/15W 充電できない場合があります。  
※正しく充電できない場合は、補助足の高さを調節してください。



- ②補助足の高さを調節します。  
※本製品のインジケータが青点灯しない場合、充電位置がずれている可能性があります。その場合は、補助足の高さを再度調節してからホールドし直してください。



③取り外す場合は、側面にあるタッチ式ボタンに触れると、左右アームが自動で開きます。

※タッチ式ボタンは左右どちらに触れても開きます。

※本製品と充電する端末の間に、金属や液体などの異物がないことをご確認ください。

※充電しない場合やインジケータが青 / 緑点滅（異物検出時等）した場合は、端末を本製品から一旦離し、本製品のインジケータが緑点灯後に再度充電してください。

※インジケータが緑点灯しないか青 / 緑点滅の場合は、お使いの端末が本製品の適合機種であることを再度ご確認の上、補助足の高さを調節してください。

※端末側の充電開始または充電完了の表示に関しましては、端末の取扱説明書をご確認ください。

※充電時間は端末や充電環境により異なります。



※左右アームの開閉は、本製品へ電源供給中（車がエンジン ON の状態）に行ってください。電源供給停止後、1 回の開閉が可能です。使用環境によって異なります。

※開閉ボタンには取り外す時以外は触れないでください。端末が落下する恐れがあります。

※電源が入っていない時に無理に手で開閉すると故障の原因になりますのでおやめください。

## USB-A 充電ポートでの充電方法

①ご使用になる前に、本製品で充電する端末の最大電流値が定格内（各ポート最大2.4A）であることをご確認ください。

②端末の純正USBケーブルを使い、端末と本製品のUSB-A充電ポートを接続します。

※端末によっては本製品で充電できない場合があります。

③充電完了後は、本製品からUSBケーブルを取り外してください。

※充電状態は端末側でご確認ください。端末によっては本製品での充電中、電池レベルが変化しない場合があります。その場合は一度端末の電源を切り、再度電源を入れ直してご使用ください。

※2台同時充電の場合、端末の組み合わせや各端末の状態（電池残量など）接続状況によっては充電できない場合があります。

